

9. PSP 診療ガイドライン CQ 一覧

第1章 疫学

- CQ1-1 我が国における有病率はどの程度か？
- CQ1-2 我が国において増加しているのか？
- CQ1-3 男女差，人種差，好発年齢は？

第2章 病因・病態（遺伝子，生化学を含む）

- CQ2-1 病態機序はどのようなものがあるのか？
- CQ2-2 患者脳に蓄積するタンパクはどのようなものか？
- CQ2-3 遺伝的危険因子にはどのようなものがあるのか？
- CQ2-4 発症リスクにはどのようなものがあるか？

第3章 病因・病態（病理）

- CQ3-1 病理診断はどのように行うか？
- CQ3-2 PSP と CBD の病理での類似点と相違点は？
- CQ3-3 臨床型による病理像の違いは？

第4章 症状・臨床病型

- CQ4-1 臨床病型にはどのようなものがあるか？
- CQ4-2 運動症状と診断は？
- CQ4-3 非運動症状にはどのようなものがあるか？
- CQ4-4 精神症状にはどのようなものがあるか？

第5章 検査

- CQ5-1 診断に必要な脳形態画像検査は何か？
- CQ5-2 診断に必要な機能画像検査(MIBG 心筋シンチ ,DAT-scan を含め) は何か？
- CQ5-3 平衡機能検査は診断に有用か？
- CQ5-4 診断に役立つ血液・脳脊髄液検査にはどのようなものがあるか？
- CQ5-5 重症度判定あるいは予後判定に有用な検査は存在するか？

第6章 診断基準・鑑別診断・重症度判定

- CQ6-1 臨床診断はどのように行うか？
- CQ6-2 診断基準にはどのようなものがあるか？
- CQ6-3 鑑別すべき疾患にはどのようなものがあるか？
- CQ6-4 重症度の判定はどのように行うか？
- CQ6-5 診断に有用な検査はあるか？

第7章 治療（薬物療法）

- CQ7-1 病状の進行を遅らせる治療はあるのか？
- CQ7-2 運動症状を改善する薬物はあるか？

- CQ7-3 精神症状を改善する薬物はあるか？
- CQ7-4 精神症状（抑うつ，不安，アパシー）を改善する薬物はあるか？
- CQ7-5 精神症状（認知機能低下）を改善する薬物はあるか？
：認知症 GL 参照）
- CQ7-6 その他の治療（ボトックス，DBS など）があるか？
- CQ7-7 再生医療への展望は？
- 第8章 リハビリテーションと非薬物療法
- CQ8-1 精神症状に対する介入方法はあるか？
- CQ8-2 認知行動療法は有用か？
- CQ8-3 心理療法は有用か？
- CQ8-4 リハビリテーションは有用か？（嚥下，転倒は除く）
- CQ8-5 脳トレーニングは予後を改善するか？
- 第9章 経過・予後
- CQ9-1 発症症状，症状の進展にはどのようなものがあるか？
- CQ9-1' 精神症状で発症する場合があるか？
- CQ9-2 臨床病型による予後はどうか？
- 第10章 合併症と対策
- A. 嚥下障害 CQ10A-1 嚥下障害はどのようにして診断するか？
CQ10A-2 嚥下障害が現れたときの対処はどうするか？
- B. 転倒 CQ10B-1 転倒・外傷の頻度と特徴は？
CQ10B-2 転倒を減らす方法は？
CQ10B-3 転倒による外傷を減らす方法は？
CQ10B-4 リハビリテーションは転倒防止に有用か？
- C. 排尿障害 CQ10C-1 どのような排尿障害をきたすか？
CQ10C-2 排尿障害の治療はどうするか？
CQ10C-3 その他の自律神経障害ではどのようなものがあるか？
- 第10章 患者，家族・介護者への指導・助言
- CQ10-1 患者、家族・介護者に対する指導はどのように行うか？
- 第11章 社会資源の活用
- CQ11-1 利用できる支援制度にはどのようなものがあるか？